

“キャリアアップ”と“つながる”ための情報です
 気になる学会・研究会、セミナーなどに出かけよう！

Information

参加者・演題募集中

**フィジカルアセスメント
訪問看護アセスメント
セミナー**

「新しいアセスメント
手法を用いて」

8・10月／東京・広島

受講者募集

日時・会場

〈東京〉8月27日(土) 東京都看護
協会会議室(東京都新宿区)

〈広島〉10月10日(月・祝) 広島県
JAビル(広島市中区)

講師：山内豊明(名古屋大学医学
部保健学科教授)

定員：150名
参加費：1万2000円

問 中央法規出版

☎ 03-33379-3878

FAX 03-33379-3820

在宅緩和ケア

**第6回岐阜
在宅ホスピス研究会
在宅フォーラム**

9月3日／岐阜

参加者募集

日時：9月3日(土) 15時～18時
15分

会場：高山グリーンホテル(岐阜
県高山市)

テーマ：病院医療・在宅医療の良
質な連携をめざして！

プログラム：話題提供「アルツハ
イマー型認知症の最新の話題」

佐々木康匡(武田薬品工業)／講
演「看取りまで支える在宅ケア、
安らかな最期のために」太田秀樹

(栃木県おやま城北クリニック院
長)／シンポジウム「病院から在
宅へ、多職種連携で看取りまで支
える安心なケアを」土川権二郎(高
山市国民健康保険丹生川診療所・
在宅医)・田口里美(JA岐阜厚生
連久美愛厚生病院地域連携室)・
芹田実恵子(ひだ訪問看護ステー
ション・訪問看護師)・柚浦美奈子
(高山市福祉サービス公社丹生
川・ケアマネジャー)・大林間勉お
おのま歯科クリニック・歯科医)・
鈴木敏文(スズキ薬局・薬剤師)・
岩崎美幸(国民健康保険飛騨市民
病院・緩和ケア認定看護師)

参加費：1000円

問 高山市国民保健衛生診療所(土川)

☎ 090-2615-5652

FAX 0577-78-2036

福祉職と防災

**YWCAヒューマン
サービスサポートセンター
パネルディスカッション・
講演会**

9月3日／東京

参加者募集

日時：9月3日(土) 13時～17時
15分

会場：東京YWCA会館1階 カ
フマンホール(東京都千代田区)

テーマ：地震!! そのとき私は
福祉職として何をすべきか、
何ができるか

プログラム：パネルディスカッ
ション「3・11東日本大震災の経
験をつなげる」池上三喜子(東京
YWCA運営委員長・市民防災研

究所理事)・神生幸子(軽費老人
ホーム「ケアハウスみと」施設
長・大井妙子(高齢者デイサービ
スセンター桃三ふれあいの施設設
長・上岡夏見(白十字ホーム職員)
／講演「地域で減災! あなたが
力、みんなが力」池上三喜子
定員：100名(先着順)

受講料：3500円

申込み：専用申込書をFAXで
問 東京YWCAヒューマンサー
ビスサポートセンター

〒101-0062 東京都千代田
区神田駿河台1-8-11

☎ 03-6273-7134

患者・家族交流会

**がん患者・家族
語らいの会**

9月10日／東京

参加者募集

日時：9月10日(土)

テーマ：「たった一つの命」(鈴木
綾子 社団法人たった一つの命
理事)

会場：築地本願寺(地下鉄築地駅
徒歩1分)

申込み：不要(直接会場へ)
問 浄土真宗東京ビハラー

〒104-8435 中央区築地3-
15-1 築地本願寺内

☎ 03-5565-3418

身体介助技術

**負担の少ない体位変換
テクニック研修会
(演習含)**

9月10日／大阪

受講者募集

日時：9月10日(土) 10時～17時

会場：大阪府看護協会桃谷セン
ター(大阪市天王寺区)

対象：訪問看護ステーション管理
者・従事者の方

定員：約60名
目的：自立支援と介護負担の軽減、
訪問看護に活かせる体位変換の実
際

プログラム：10時～16時45分(昼
食休憩60分含)「自立支援と介護
負担の軽減」訪問看護に活かせる
体位変換の実際(演習)「総泉病
院リハビリテーション科部長 宮
崎陽夫」。閉会17時

参加費：会員1万円、
非会員2万円

申込み：ホームページより申込書
を印刷し、FAXまたは電話にて

問 全国訪問看護事業協会事務局

☎ 03-33351-5898

FAX 03-33351-5038

http://www.zenhoikan.or.jp/

管理者養成

訪問看護管理者養成研修会

体系的に学ぶ管理者の役割

9月11日/東京

受講者募集

日時:

①期 9月15日(木)17日(土)

②期 10月13日(木)15日(土)

③期 11月17日(木)19日(土)

会場: ①期 調整中。②・③期 日本財団会議室(東京都港区)

対象: 訪問看護ステーション管理者経験2年以上の管理者、もしくは新任管理者研修会修了の管理者

経験1年以上の管理者(①〜③期の通期の申込)

定員: 約40名

内容: 管理者に必要な知識・能力、経営全般、人事管理、管理技術のスキルアップ、制度論、運営管理論、経営論、等

※この研修会は競艇の交付金による日本財団の助成金を受けて実施します

プログラム: ①期 9月15日 ①10時〜11時「開講式(司会: 聖隷福祉事業団理事・顧問/全国訪問看護事業協会常務理事 上野桂子) ②11時〜15時(昼休憩60分) 運営管理総論②組織論(講師: 社団法人大阪府看護協会会長 豊田百合子) ③15時15分〜17時15分訪問看護制度論①訪問看護を取り巻く制度と政策(講師: 厚生労働省担当官予定) ④17時30分〜19時30分「交流会」

9月16日 ①9時〜12時訪問看護経営・経済論「経営に関する基本的技術」②経理・財務の実際(講師: 川原経営総合センター税理士法人川原経営会計業務部門統括取締役 海江田鉄男) ③13時〜16時訪問看護経営・経済論「経営に関する基本的技術」④経営状態の把握・評価(講師: 海江田鉄男) ⑤16時15分〜17時45分訪問看護マネジメント論/情報管理論⑥グループワーク―課題の整理・分析(講師: 調整中)

9月17日 ①9時〜10時30分運営管理総論①管理者の制度的な位置づけと役割・機能(講師: 社団法人大阪府看護協会地域看護事業部長 雨師みよ子) ②10時45分〜16時15分(昼休憩60分) 訪問看護マネジメント論/情報管理論①効率的運営のためのマネジメントシステム(講師: 南区メディカルセンター訪問看護ステーション管理者 高砂裕子) ③16時20分〜16時40分「期講義まとめ」

④期 10月13日 ①10時〜11時30分実践的経営論①マーケティング初級編(講師: 兵庫県立大学大学院経営研究科経営専門職専攻教授 小山秀夫) ②12時30分〜14時実践的経営論②ストラテジイ初級編(講師: 小山秀夫) ③14時05分〜15時35分実践的経営論③経営マネジメント(講師: 小山秀夫) ④15時50分〜18時10分訪問看護マネジメント論/情報管

理論②サービスの品質管理(講師: ケア・コディネーション研究所所長 新津ふみ子) 10月14日 ①9時〜12時運営管理総論③リーダーシップ論(講師: 株式会社Medical CUBIC代表取締役 深澤優子) ②13時〜17時訪問看護マネジメント論/情報管理論③リスクマネジメント(講師: 高村浩介弁護士事務所 高村浩介) 10月15日 ①9時30分〜12時30分訪問看護マネジメント論/情報管理論④退院支援・退院調整(講師: 京都大学医学部附属病院地域ネットワーク医療部看護師長 宇都宮宏子) ②13時30分〜15時30分訪問看護マネジメント論/情報管理論⑤グループワーク(講師: 上野桂子) ③15時35分〜15時55分「期講義まとめ」

④期 11月17日 ①10時〜17時45分(昼休憩60分) 訪問看護管理技術論①管理者の意思決定・マネジメントスキルのケースメソッド(講師: 調整中) 11月18日 ①9時〜12時人材管理・育成論①人材の確保と労務管理(講師: 熊本県立大学総合管理学部総合管理学科教授 横山利枝) ②14時〜16時45分人材管理・育成論②職場環境づくりとモチベーション管理(講師: 熊本県立大学総合管理学部総合管理学科教授 横山利枝) 11月19日 ①9時30分〜11時30分人材管理・育成論④他業種から学ぶ人材管理(講師: 京都女子大学

現代社会学部現代社会学科准教授 西尾久美子) ②12時30分〜15時人材管理・育成論③人材の育成(講師: 聖路加看護大学看護実践開発研究センター長 山田雅子) ③15時05分〜15時25分「期講義まとめ」 ④15時30分〜16時00分「閉講式」

参加費: 会員5万6000円、非会員10万6000円

申込み: ホームページより申込書を印刷し、FAXまたは電話にて

問 全国訪問看護事業協会事務局 03-33351158 98

03-33351159 38

http://www.zenhokan.or.jp/

転倒予防

転倒予防

転倒予防

転倒予防

転倒予防

転倒予防

転倒予防

転倒予防

転倒予防

10月2日/東京

転倒予防防医学研究会 第8回研究集会

10月2日/東京

日時: 10月2日(日) 9時〜17時

会場: ニッショーホール(日本消防会館(東京都港区))

プログラム: ①教育セミナー「よりよい看護に向けた転倒予防の最新知見」②「特発性正常圧水頭症治療が引き出す要介護高齢者の生きる力」平田好文(熊本県麻生病院院長) ③「ビタミンDと転倒・骨折予防」原田敦(国立長寿医療研究センター副院長) / パネルディスカッション他

定員: 700名

参加費: 会員6000円、非会員7000円(いずれも昼食弁当

付、学生2000円(当日受付のみ・弁当なし、要学生証提示)

申込み: ①参加者氏名(フリガナ)、②所属先/職種(資格等)、③会

員/非会員の別、④参加票送付先の住所、TEL/FAX(所属先か自宅かを明記)を事務局まで

問 事務局

〒104-0045 東京都中央区

築地1-9-4ちとせビル3F

03-3554-6112

mailto:tento@ellesnet.co.jp

http://www.tento-yobou.jp/

リハビリテーションと心理

第12回日本リハビリテーション心理研究会

10月9日/茨城

日時: 10月9日(日) 9時半〜15時半

会場: 会田記念リハビリテーション病院(茨城県守谷市)

テーマ: リハビリテーションと家族の心理

プログラム: ①教育講演「リハビリ患者の家族を理解するために」渡辺俊之(高崎健康福祉大学教授) / シンポジウム「リハビリテーションと家族の心理」/ 「ロールプレイング」コメントター... 丸田俊彦(米国 Mayo Clinic 名誉教授)

参加費: 7000円

問 日本リハビリテーション心理研究会

http://rehabpsycho.yaekumo.

com

介護福祉士全国大会

第18回日本介護福祉士会 全国大会 in あおもり

11月10・11日／青森

参加者募集

日時：11月10日(木)・11日(金)

会場：ホテル青森(青森市堤町)

テーマ：介護福祉士をいかにす・

のばす・はぐくむ!! ― 介護と医

療の連携を目指した人材育成

プログラム：(11月10日)基調講演

(厚生労働省)／記念講演・川口淳

一郎(JAXA宇宙航空研究開発

機構)／震災関連「東日本大震災

に対する日本介護福祉士の取り

組みについて」

「11月11日」分科会①「施設におけ

る介護と医療の連携を目指した人

材育成について」平塚正博(秋田

県介護福祉士会会長)②「在宅ケ

アにおける介護と医療の連携を目

指した人材育成について」篠崎良

勝(八戸大学人間健康学部准教

授)③「新人が思う介護福祉士像

― 介護と医療の現状を踏まえ

た意見」益城妃富(青森社会福祉

新興団地域福祉部長)／特別講

演・小枝淳一(青森慈恵会病院緩

和ケア科総括部長)／事業報告「介

護職の医療行為モデル事業報告」

小泉昭江(北海道介護福祉士会会

長)／シンポジウム「介護福祉士

をいかにす・のばす・はぐくむ!!」

平塚正博・篠崎良勝・益城妃富・

風晴賢治(青森県介護福祉士会会

長)
定員：1000名

対象：日本介護福祉士会会員、社

会福祉協議会・行政機関等の役職

員、介護福祉士養成校・福祉関係

の学生および教職員、福祉・保健・

医療関係者、その他一般

参加費：会員3000円、一般

1万円、学生1000円

懇親会7000円別途

昼食(お茶付)1000円別途

申込み：専用申込用紙による

申込締切：10月7日締切

問事務局

☎03-3507-0784

FAX03-3507-8810

✉webmaster@jacw.or.jp

http://www.jacw.or.jp/

訪問看護イベント

訪問看護サミット

2011

11月13日／東京

参加者募集

日時：11月13日(日)10時～16時

会場：ベルサール神田(東京都千

代田区)

テーマ：見せよう訪問看護の力

― 地域包括ケアの実現にむけて

プログラム：特別講演「私にとって

の会社・仕事・家族・仕事も家

族も決してあきらめない」佐々木

常夫(東レ経営研究所特別顧問)

／シンポジウム「地域包括ケアで

発揮する訪問看護の力」宮島俊彦

(厚生労働省老健局長・内田千恵

子(あいゆうサポート代表取締

役・日本介護福祉士会副会長)・介

護支援専門員・平原優美(あすか

山訪問看護ステーション統括所

長)・齋藤訓子(日本看護協会常任

理事)・上野桂子(全国訪問看護事

業協会常務理事)

定員：600名

参加費：5000円

申込み：下記ホームページの申し

込みフォームより、または申込用

紙をダウンロードしFAX

問日本訪問看護振興財団

〒150-0001

東京都渋谷区神宮前5-8-2

日本看護協会ビル5階

☎03-5778-7005

FAX03-5778-7009

✉info-kensyu@jnf.or.jp

http://www.jnf.or.jp/

臨床倫理

京都橘大学看護国際

フォーラム2011

11月20日／東京

参加者募集

日時：11月20日(日)13時～17時

会場：国立京都国際会館「Room

A」(京都市左京区)

タイトル：看護実践や看護教育の

現場で臨床倫理をいかに育てる

か？

プログラム：基調講演「Carol

Taylor (Director, Center for

Clinical Bioethics, George-

town University)／シンポジ

ウム「高田早苗(日本赤十字看護

大学学長)・宇佐美しおり(熊本大

学大学院生命科学部教授)・

藤野みつ子(滋賀医科大学医学附

属病院副院長・看護部長)

定員：500名(先着順)

受講料：3000円(税込)

申込み：①氏名 ②住所 ③電話

番号を下記問合せ先まで

問京都橘大学エクステンション

センター

☎075-5774-4186

(平日8時45分～17時15分)

FAX075-574-4149

✉tate@tachibana-u.ac.jp

いのちについて考える

鳥取のちフォーラム

第1回

みみをすます日

11月26日／鳥取

参加者募集

日時：11月26日(土)

会場：とりぎん文化会館(鳥取市)

プログラム：「今年出会ったこと

考えたこと」細谷亮太(聖路加国

際病院副院長・徳永進(野の花診

療所所長)／「マザーテレサの愛

渡辺和子(ノートルダム清心学園

理事長)／「病む人を前に」石垣

靖子(北海道医療大学大学院教

授・徳永瑞子(聖母大学大学院教

授・アフリカ友の会代表・村瀬孝

生(第二宅老所よりあい施設長)

／「いのちの叫びに寄り添う」沼

野尚美(社会保険神戸中央病院緩

和ケア病棟チャプレン)／「コリ

ラに学ぶ共感社会の起源」山際寿

一(京都大学大学院理学研究科教

授・予定)／「今ここに在るとい

う不思議」川上弘美(作家)・(別

会場にて)教育講演①「まるとい

いのちと体の膨加減」末永和之

(山口赤十字病院副院長)／②「深

いのちの混乱にどう近づくか」田中

究(神戸大学大学院医学研究科精

神神経科学分野准教授)／③「いの

ちの記憶」伊勢真一(ドキュメ

ンタリー映画監督)／④「子ども

が大切な人と別れるとき」小澤美

和(聖路加国際病院小児科)

参加費：事前申込4000円、

当日5000円

申込み：専用申込書(ホームペー

ジよりダウンロード)を0857

-22-6904までFAX、ま

たはチケット購入

問野の花診療所

〒680-0824鳥取市行徳3-

431

☎0857-36-0087

FAX0857-27-0087

✉nonohanahospice@yahoo.

co.jp

http://totorinochi.web.fc2.

com/